

# 図書館だより

'86. 10

## J. L. Borges 追悼

ホルヘ・ルイス・ボルヘス（アルゼンチンの詩人、作家）1899年8月24日、ブエノスアイレス生まれ。僅か9歳でワイルドの「幸福な王子」をスペイン語に翻訳し、「エル・バイス」紙に発表。スイスのジュネーブで大学教育を受け、帰国後は前衛詩運動に携わり、後に小説の分野に進出。簡潔な手法と幻想的な作風で、日本でも多くのファンを持っている。1979年来日。1986年6月14日滞在中のジュネーブで死去。86歳だった。

### 著作

- 『悪党列伝』 中村健二訳 晶文社（963-B65）  
『幻獣辞典』 柳瀬尚紀訳 晶文社（964-B65）  
『異端審問』 中村健二訳 晶文社（904-B65）  
『不死の人 他』 新しい世界の短編6 土岐恒二訳 白水社（908.3-A94h-6）  
『伝奇集』 キリスト教文学の世界18 鼓 直訳 主婦の友社（908-K154s-18）ほか多数



## 目次

OL候補生のための	自己紹介による図書館職員ラインアップ 3 …… 7
就職関係資料案内…………… 2	大高興子・魚住若子
「図書館だより」既刊号内容案内 3…………… 4	藤に咲く花 3 木権…………… 8
人名索引	お知らせ…………… 8
連載 北海道の文学 3 小熊秀雄…………… 6	

# OL候補生のための 就職関係資料案内!



会社訪問解禁日の繰り上げや、男女雇用機会均等法の施行などのため、女子学生の皆さんにとって特に気になる今年の就職戦線。悩むあなたにこれらの本がアドバイスする。

□年前の○月×日、ある金融関係の会社で説明会があるというので安易な気持ちで出かけて行った。席についたとたんに紙が配られ、「我社について知っていることがあれば何でも良いから書いて下さい」と言う。シマッタ!と思った。ほとんど何も書けなかった。説明会に行つてその会社について「教えてもらおう」、などと受身の姿勢でいた自分が甘かったことを思い知らされたのである。次の日に面接を受けるようにと言われたが、受ける前からわかっていた。結果はもちろん不採用である。私と同じ失敗をくり返さないためにも、就職するという事について、女性と職業ということについて、十分な知識と自信を持って採用試験に臨んでもらいたい。

## <働く女性のための本>

『女が生きる職業』(全3巻) 樋口恵子他編  
筑摩書房 1982 (366-066-1~3)

### ① 就職 働きはじめるあなたへ

あふれる就職情報を働く女性の立場から診断。まちがった会社選びをしないための知恵と心がまえをあらゆる角度から追求する。

### ② 職場 働きつづけるあなたへ

働きつづけようとする女性がぶつかる職場での壁と、結婚・出産・育児・老親などによって起こるさまざまな問題の具体的解決法を提供。

### ③ 再就職 もうひとつの生き方

また働きたいと思う女性のために、仕事のさがし方、パート労働の実態、税金、保険の話など、よりよい再就職への道を探る。

『講座 現代女の一生』(全8巻) 岩波書店  
1985 (367-Ko78-1~8)

### ④ 卒業・就職 天野正子他著

自分の就きたい職種がわからない、自分を生かせる仕事にどうしたら就けるか、自分が生きるうえで就職をどう考えたらよいのか——否応なしにこれからの人生の生き方の選択をせまられる就職シーズンを前に悩みゆれ動く、女子学生のための手引書。

### ⑤ 仕事・職場 高橋展子他著

結婚や出産のために仕事をやめた人が、子育てを終えたらまた働きたい、と望むのはなぜだろうか。それは働くことそのものの中に、意味があるからにちがいない。働くことに、喜びや生きがいを見つけないと、誰もが思っているのである。現代の女性にとって、仕事とは何か、生きることと働くことはどのように結びついているのかを考える。

## 類書

『働くということ』 黒井千次著 講談社  
1982 (366-Ku73) 新書

『働くことの意味』 清水正徳著 岩波書店  
1982 (366-Sh49) 新書

## &lt;仕事を選ぶときに役立つ本&gt;

『自分に合った職業の選び方』 泉三郎著

日本実業出版社 1978 (試121)

同じ働くのであれば、楽しく熱意を持って仕事に打ち込むことができれば、それに越したことはない。自分にあった仕事を見つけるか否かが、人生の幸福に通ずる重大な分かれ道である。1人1人が持って生まれた個性を仕事の場で充分発揮できるよう、職業選択のためのアドバイスを与える。

『資格と特技シリーズ85年版 女性の職業のすべて』 女性の職業研究会編 啓明書房

1984 (試167)

コンピューター技術者から公務員まで、191種類の職業を業種別に分け、それぞれ資格の取り方、就職状況、収入について今日的状況が説明されている。

## &lt;就職してから役立つ本&gt;

『女子社員読本』 坂上肇著 経林書房

1981 (335-Sa 29)

会社には、学校や家庭とは違ったきびしい条件がある。多くの人たちの中で仕事をするのであるから、自分の都合で気ままにふるまうわけにはいかない。言葉のつかい方、手紙の書き方、エチケット、人との対応など、社会人として身につけなければならないことがたくさんある。この本は、読者が立派な職業人となれるよう、必要な知識、考え方などをたくさん盛り込んでいる。

『企業のなかでどう生きるか』 山田雄一著

講談社 1982 (366-Y19) 新書

日本の企業には、欧米とは異なる風土と文化が育んだ独自の職場システムと特異な行動様式がある。本書は、この日本的経営の特質や、組織と人間関係のメカニズムを解明し、若いビジネスマンがのびのびと自己を生かし、充実した仕事を実現するための指針を提供する。

『失敗から何を学ぶか 私の新入社員時代』

現代新書編集部編 講談社 1985

(335-G34) 新書

新入社員諸君へ——体当たり精神のすすめ(深田祐介)、充実していた試行錯誤時代(佐木隆三)、学生気分がふっきれるまで(下重暁子)、仕事を楽しんでしまう精神(筑紫哲也)、などビジネス社会の先輩30人が、みずからの体験を通じて若い世代に贈る激励とアドバイス。

## 類書

『気ばたらきOL常識集』 住友商事人事部編 ぎよ書房 1986 (366-Su66)

『業績と根回し』 山田雄一著 講談社 1985 (335-Y19) 新書

## &lt;男女雇用機会均等法とは?&gt;

『わかりやすい男女雇用機会均等法』 赤松良子、花見忠著 有斐閣 1986 (366-A31)

1986年は、働く女性にとって忘れられない年になるだろう。十分とは言えないまでも、雇用の入口から出口までを男女平等に扱わなければならないことを規定する男女雇用機会均等法が、いよいよ始動するのだから。新しい時代をきり拓く画期的なこの法律をひとめでわかるように質問に答えながら、やさしく解説したのが本書である。

## 類書

『詳説男女雇用機会均等法及び改正労働基準法』 赤松良子著 日本労働協会 1985(366-A31)

『男女雇用均等時代』 日本経済新聞社編 日本経済新聞社 1986 (366-N71)

※ 文章は、紹介した資料の序文やはしがき等から引用、または参考にした。( ) 内の記号は資料の請求記号、「試」は各種試験関係コーナーの資料であることを示す。同コーナーには、他に企業研究、就職試験問題集、公務員試験や教員採用試験に関する資料、面接応答例などがある。その他に図書館には、「〇〇銀行50年史」「××信託60年のあゆみ」など、企業の記念誌も一部所蔵があり、これらも参考になるだろうと思われる。

## 「図書館だより」既刊号（1—22号）内容案内 3

今回は最終回として、執筆者その他の人名索引を掲載します。22号までに無署名の図書館職員執筆部分を除き、115名もの方々が登場しています。この索引をもとに、いろいろな人の文章に触れてみませんか。バックナンバーは閲覧室にいつも用意してあります。配布用もあります。

### 凡 例

1. 記載は氏名、所属・専攻等、掲載号数の順とした。
2. 配列は姓のABC順、同姓の場合は名のABC順によった。
3. 改姓の場合は現姓のもとに掲載し、旧姓から参照を出した。学生は除いた。
4. 現職者は昭和61年度学生便覧によって、担当科目、所属等を付記した。
5. 退職者は退職時の担当科目、退職年等を付記した。
6. 学生は学科、卒業年を付記した。英文科・国文科は短大、英文学科・国文学科は大学である。
7. 学外者は所属と専攻を付記した。

阿部典子 (Sr. ヨゼファ) 調理学 11	本堂正夫 英文学 昭58退職 11
相原宗和 音楽概論 14	飯村しのぶ 家政学 14
相川和泉 国文学科 昭60卒 20	池野洋子 教務課職員 13
天野ちよ 調理学 昭57退職 13	生富 寛 教育心理・乳幼児心理 昭58没 6
阿部由美子 保育科 昭56卒 11	稲垣是成 学校保健・小児保健 昭54退職 7
青木正次 国文学 1, 14, 19	井上修梧 体育 4, 13
浅見悦子 国文科 昭55卒 8	石田瑞枝 国文研助手 16
江口道子 食堂・栄養士 14	石井貴恵子 国文学科 昭56卒 11
江草久司 英文学 17	石井智美 食堂・栄養士 8, 18
フリゼケ・アングラ 英文学 3	石井よう子 調理学 19, 22
藤村 潔 国文学 14	石崎櫻子 (Sr. ペトラ) 保育原理・社会心理学 昭58退職 12, 16
福士敏雄 食品学 15	磯貝道子 → 江口道子
古谷郁子 英文科 昭57卒 12	板垣 意 英文学 6
後藤平吉 法学 9, 13, 19	伊藤弘子 調理・家庭科教育法 昭53没 4
後藤昌彦 社会福祉 17	伊藤弘美 家政科・栄養 昭54卒 6
橋本征子 国学院女子短大 フランス語 15	伊藤 敬 国文学 14, 16, 21
林 千絵 国文学科 昭60卒 20	伊藤政雄 英文学 昭58退職 1, 2
林 裕子 家政科・栄養 昭59卒 16	伊藤信夫 栄養学 昭56退職 5
林 新治 生物学 13	伊藤義生 英文学 5
日高昭二 国文学 昭61退職 11, 17	岩館厚子 英文学科 昭54卒 7
本田錦一郎 北大 英文学 16	

- 岩間千代 保育科 昭51卒 1  
 家郷隆文 国文学 昭59退職 9, 18  
 笠原あけみ 図書館職員 19  
 川端ひろ子 体育 12, 19  
 川辺拱子 国文学科 昭58卒 13  
 川勝正治 生物学 8, 19  
 木村晶子 英文学科 昭54卒 3  
 木村フタ 電話交換室職員 17  
 北岡富弥 営繕職員 12  
 小林留美子 英文学科 昭57卒 17  
 近野 亘 宗教学 2, 13, 17, 19, 22  
 小杉ゆう子 図書館職員 18  
 紅林 晃 事務局長 昭55退職 6  
 黒川昭和 教育学 5, 17, 21  
 黒沢和夫 衛生学 13  
 楠本千鶴 国文学科 昭56卒 9  
 牧野美枝 英文学科 昭57卒 10, 14  
 松本咲子 書道 7, 13  
 松浦敦子 → 品田敦子  
 三浦房江 (Sr. セアチンタ) 副学長 被服学  
 22  
 三浦良一 育児学 10, 19  
 宮崎ちひろ 国文科 昭54卒 5  
 森谷奈穂子 英文学科 昭58卒 16  
 永田淑子 (Sr. マルグリット) 学長 英文学  
 15  
 中川志津恵 家政科・家政 昭58卒 15  
 中野美代子 北大 中国文学 21  
 中山周三 国文学 8, 14, 18  
 新岡利朗 英文学 19  
 落合健一 哲学 2, 13, 14, 22  
 小笠原 克 国文学 7, 12, 21  
 奥山わか子 (Sr. コロナ) 教育心理学 19  
 鬼丸吉弘 北教大 美学 13, 22  
 小野百合 (Sr. ロマナ) 音楽 昭61退職 22  
 大畑耕一 音楽 3  
 大高興子 図書館職員 1, 17  
 大山 清 図書館職員 昭52退職 2  
 大関真智子 英文学科 昭50卒 1  
 佐々木美智子 英文科 昭52卒 14  
 佐々木隆介 社会学 3, 13  
 佐々木優佳利 国文学科 昭53卒 6  
 佐藤慎子 国文科 昭57卒 12  
 佐藤宜男 国語学 昭60退職 7, 14  
 佐藤登美子 国文科 昭57卒 14  
 関 憲治 英文学 20  
 渋谷美香子 国文学科 昭59卒 21  
 品田敦子 図書館職員 昭58退職 3  
 曾根田敦子 庶務課職員 16  
 簾内雅子 家政科・家政 昭51卒 2  
 鈴木操子 家政科・栄養 昭58卒 14  
 鈴木智子 (Sr. ロザリア) 国語学 15, 19,  
 22  
 鈴木高明 図書館職員 14  
 鈴木裕子 国文学科 昭57卒 15  
 高橋雅晴 英語学 10  
 高橋尚子 国文科 昭55卒 7  
 高島琴美 国文学科 昭58卒 14  
 高柳早織 保育科 昭59卒 17  
 滝本 操 国文学科 昭52卒 4  
 滝田美由紀 国文学科 4年在学 22  
 丹 貞一 食品衛生学・栄養指導 昭51退職 2  
 田中淳子 英文学科 昭55卒 5  
 田中興子 → 大高興子  
 宇野春夫 歴史学 12  
 宇山銈子 (Sr. ウイルヘルマ) 理事長 保育  
 原理 19  
 渡辺久美子 国文学科 昭51卒 2  
 藪 禎子 国文学 14, 21  
 山田昭夫 国文学 4, 14  
 山田次良 栄養学 16, 19  
 山北タツエ (Sr. アガタ) 英文学 8, 21  
 山本良三 食品化学 9  
 山中美智子 英文学科 昭55卒 9  
 山下二枝 (Sr. レナータ) セミナーハウス館  
 長 1  
 山崎治子 被服学 10, 20  
 矢野篤輔 自然科学概論 1, 21  
 横田和代 国文学科 4年在学 18

## 連載 北海道の文学 3

## 小熊秀雄 — 饒舌と諷刺

小熊秀雄は1901年小樽に生まれ、少年期を樺太で過ごし、21歳で旭川新聞の記者となった。その頃から詩作を始め、1928年より東京に定住し、旺盛な文学活動を行なった。文学史的には小熊はプロレタリア詩人であり、彼自身第1詩集『小熊秀雄詩集』（耕進社 1935年）の序に「真の民衆の言葉としての『詩』を」作りあげたい、「一見愚鈍であり、神経の鈍磨を思はせる一九三五年代の民衆の意志を代弁したい」と書いている。その意識のもとに作られた小熊の詩のイメージは饒舌と諷刺、それも戦闘的なまでのという形容付きで表現できるだろう。

残された作品の豊饒さに比して、小熊の生活は生涯貧窮のうちにあった。並の貧乏でなかったことは関係者の回想にも明らかだが、それと闘う小熊の烈しさは、例えば彼の絵画作品「飢餓」にもよく表われている。

小熊は1940年11月20日、僅か39歳で死んだ。中野重治は『日本近代文学大事典』（講談社）の小熊の項を担当して、「直接には結核によって死ぬ」と書いた。では中野は、真の死因は何だと言いたかったのか。小林多喜二が虐殺されたあの時代、小熊と多喜二は同郷、同陣営であった。

1967年5月、旭川市常磐公園に詩碑が建てられ、また、1982年以来東京において毎年追悼忌が開かれている。名付けて「長長忌」（じゃんじゃんき）、長篇詩「長長秋夜」にちなむ名である。1984年夏、生地小樽での小熊秀雄展のタイトルは「しゃべり捲くれ」であった。これも彼の詩の題からとられている。

当館の日本近代詩の棚には、小熊の詩集のすばらしい一揃いがある。また、小熊が発表の舞台とした雑誌「槐」「現代文学」も、最近複製版が出版され、当館でも購入した。



## 小熊秀雄文献所蔵リスト（刊年順）

## 1. 著作集

- 小熊秀雄全集 全5巻別巻1巻 小田切秀雄、木島始、佐藤喜一、谷口広志編 創樹社 1977-80 918.6-O26s-1~6  
1巻 初期詩篇、恋愛詩篇、長篇詩他  
2巻 『小熊秀雄詩集』（耕進社） 風物詩篇、童話、評論他  
3巻 『飛ぶ橋』（前奏社） 文壇諷刺詩篇、評論他  
4巻 『流民詩集』（三一書房） 俳優人物詩、女流諷刺詩、遺稿詩、評論  
5巻 画家論、美術論、「大波小波」 著 墓、補遺、書簡、『火星探険』（漫画台本） 年譜  
別巻 小熊秀雄研究（別掲）

## 2. 単行書

- 小熊秀雄詩集 耕進社 1935 911.56-O26  
飛ぶ橋（詩人叢書8） 前奏社 1935 911.56-O26  
流民詩集 中野重治編 三一書房 1947 911.56-O26  
中野・金子・小熊詩集 新日本文学会 1949 911.56-N39  
小熊秀雄詩集 中野重治編 筑摩書房 1953 限定版 911.56-O26  
小熊秀雄詩集 中野重治編 筑摩書房 1953

- 普及版 911.56-O26
- 小熊秀雄詩集 中野重治編 筑摩書房 1955  
新書版 911.56-O26
- 小熊秀雄全詩集 思潮社 1965 911.56-O26
- 小熊秀雄評論集 思潮社 1966 914.6-O26
- 小熊秀雄全詩集 思潮社 1971 911.56-O26  
1965年版の装丁違い
- 小熊秀雄 詩と絵と圖論 小田切秀雄、匠秀夫  
編 三彩社 1974 911.52-O26o
- 小熊秀雄詩集 旭川文化団体協議会 1974(3刷)  
911.56-O26 1刷(1971)と跋に小異
- 小熊秀雄詩集(岩波文庫) 岩田宏編 岩波書  
店 1982 911.56-O26
3. 研究書
- 小熊秀雄論考(旭川叢書1) 佐藤喜一著 旭  
川市 1967 211.3-A82-1
- 小熊秀雄論考 改訂版 佐藤喜一著 北書房  
1968 911.52-O26s
- 小熊秀雄研究(小熊秀雄全集別巻) 小田切秀  
雄、木島始編 創樹社 1980 918.6-O26s  
-6
- 小熊秀雄 高野斗志美著 花神社 1982 911.  
52-O26t
- 小熊秀雄論(現代詩論叢書1) 黒古一夫著  
土曜美術社 1982 911.52-O26k

## 自己紹介による

## 図書館職員ラインアップ 3

## 大高興子 奉仕部主任

閲覧室で何でも係をしています。貸出カウンターが混んでいる時はそちらに行き、返却本がブックトラック一杯になると書棚に並べもし質問があれば資料探しに走り廻るなど。私が図書館で仕事を始めたのは、昭和37年文学部設立の頃。国文・英文などの新刊本、古書などが未整理のまま狭い教室の床や廊下に山と積まれ、図書館と呼ぶには小さすぎる教室で、冬ともなると早々に閉館し、中古のストーブで暖をとり、ススで鼻の穴を黒くしながらカード書きに没頭。ヒューヒューと鳴るやかんの音に軍歌を唱和させながら……。昭和43年新図書館スタートの頃は利用者が急増。4名の係で本を抱えながら、まるで正面衝突しかねない勢いで書庫を動きまわる毎日。あれから20年あまり……。閲覧室で触れる若々しい感性に驚き、興味を持ち、羨望すら覚え、あらたなる触れあい、素晴らしい書物との出会いに時の流れを忘れていきます。

## 魚住若子 奉仕部

貸出カウンター横の調査・案内カウンターで皆さんが図書館をより効果的に利用できるようお願いをしています。図書館のどこを探しても求める資料や文献が見つからなかったら、遠慮なさらず声をかけて下さい。ほんのちょっとしたヒントで思わぬ発見をするかもしれません。

図書館にない資料を他館から借りたり、複写を依頼したりするサービスも行っていきます。私が学生時代の図書館の思い出といえばいろいろありますが、今でも忘れられない出来事は四年生の頃のことです。卒論、就職問題、e.t.eの悩みで浮かぬ顔つきをして図書館を歩いていたら、今では職場の先輩にあたる方から、「何でも相談に乗りますヨ」と優しく声をかけられました。その時に悩みを打ちあけた記憶はありませんが、とても嬉しい気持ちになったものです。

私も図書館のいちメンバーとして、学生の皆さんとホットな関係を持ちたいものだと思います。

## ~~~~~ 藤に咲く花 3 ~~~~~

木 槿

道のべの木槿は馬に喰はれけり 芭蕉

中国、インド原産の3メートルほどの落葉灌木で、観賞花として木槿垣などにも用いられる。花弁は5枚で、晩夏のころから咲きはじめ、白、淡紫、赤などの色がある。1つの花が朝開くとその日の夕方にはしぼんでしまうため、人の栄華などはかない物事にたとえられる。米国ではこの花をRose of Sharon (シャロンのバラ) と呼ぶ。『旧約聖書』の「ソロモンの雅歌」には、

I am the rose of Sharon, and the lily of the valleys.

とあるが、スタインベックの小説『怒りの葡萄』の登場人物で、主人公の妹ローザシャーンの名前は、聖書のrose of Sharon からとったものだということである。



花言葉は、「説得」(persuasion)、「繊細な美」(delicate beauty)。

写真は中・高校舎前にて撮影

## 61年度 上半期学生購入希望図書

- 『精神と自然』 G.ベイトリン著 思索社  
1985 (115-B27)
- 『自炊のすすめ』 大学生協東京事業連合編  
主婦の友社 1986 (596.4-D16)
- 『女の器量はことばしだい』 広瀬久美子著  
リヨン社 1986 (699-H72)
- 『近世戯曲史序説』 諏訪春雄著 白水社  
1986 (772.1-Su87)
- 『未だ/既に』 鈴木和成著 洋泉社 1985  
(913.6-Mu43s)
- 『ニューヨークは闇につつまれて』 I.ショー  
著 大和書房 1985 (A933.5-Sh13)
- ほか多数

~~~~~ お知  
。大学祭の期間中は臨時休館致します。詳しく  
は掲示板にてお知らせします。  
。新しいリーフレット「カード目録の使い方」

## こぼればなし

9月1日(月) 遅番 本日より授業再開。  
図書館は大混雑。貸出、返却、更新、配架と座  
る暇なし。それでも午後6時には後かたづけも  
済み、ホッとしながら事務室(1階)に降りる。  
すると事務室で何やらヒラヒラと舞っている。  
モンシロチョウが2匹。戸締りする前に外に出  
してやりたいが、あいにくと捕虫網などという  
ものはない。放っておいては可哀そうと、同じ  
く遅番のA.K.さんとダンボール箱やソロバンを  
振り回して追うこと15分。やっと出たと喜ぶの  
も束の間、今度は隣の窓からヒラリと入って来  
る。悪戦苦闘の結果、汗でグッショリ、身体は  
グッタリ。暑くて長い一日となった。 Y.K.  
~~~~~ 知らせ ~~~~~  
が出来ました。他の配布資料と一緒に、館内数  
か所に置いてあります。図書、雑誌等を検索す  
る際の参考としてお役立てください。

藤女子大学 図書館だより 第25号 1986. 10. 1 発行  
藤女子短期大学

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館